

図書館と水害

—資料・図書館にとって水は大敵—

(株) 栗原研究室 (建築士) 川島 宏

日本図書館協会 図書館災害対策委員会

図書館施設委員会 委員

水が危ない

洪水・雨漏り・配管の漏水

地震の二次被害（設備破損等）・津波

火災の消火活動



洪水・津波・火災

今世紀の自然災害を振り返っても
図書館の水の被害は多い



災害に備える

◇ 防災計画を再チェック

自然災害の頻度が増し大型化している

◇ 減災の努力

施設の安全化

災害時用の備え

防災（減災）訓練

あなたの館は安全か

- 浸水ハザードマップをチェック
- 標高を調べる
- 過去の災害の記録を調べる
- 付近に河川・水路・池がないか

大切なものは何か

◇ 利用者そして自分の命を守る

□ 貴重な替えのない資料は？

水損・カビ・紫外線・火災から守る

浸水リスク・水系設備リスクから遠ざける

◇ データ保存にも注意

慎重かつ迅速に

◇ 本を救出する方法はある